

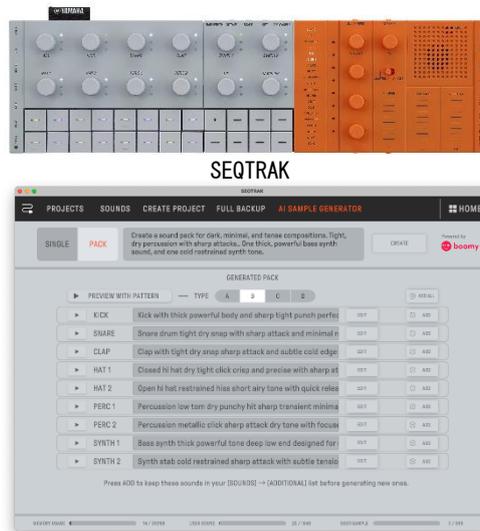
クリエイターに寄り添う生成 AI 活用 Yamaha Music Innovations が音素材生成 AI 活用に向けた技術検証を開始 The NAMM Show にて「SEQTRAK」アプリへの生成 AI 機能統合デモを限定公開

ヤマハ株式会社（以下、当社）の米国子会社であるヤマハ・ミュージック・イノベーションズ（以下、YMI）は、生成 AI を「人のもつ創造性の表現に寄り添い、サポートするもの」と位置づけ、安全性・透明性・権利保護を重視する「ヤマハグループ音・音楽に関する AI 活用基本方針」のもと、革新的な音楽体験の創出に取り組んでいます。この方針に沿い、音素材生成 AI に強みを持つ Boomy Corporation（以下、Boomy）と協業し、当社の音楽制作ツール「SEQTRAK」アプリへの生成 AI 機能統合に向けた技術検証を開始します。

技術検証の第一歩として、2026年1月に米国・カリフォルニア州で開催される The NAMM Show にて、クリエイター向けの体験会を実施します。「SEQTRAK」は、ドラムやシンセなどさまざまなサウンドを組み合わせ、直感的な音楽制作を可能にするオールインワンギアです。内蔵音源に加え、専用アプリに生成 AI を組み込むことで、音素材を簡単に追加でき、クリエイターのインスピレーションを拡張する新しい音楽制作体験を提案します。

近年、生成 AI は音楽制作の現場において急速に存在感を高めています。しかし、楽曲全体を生成するサービスが多い中、音楽制作に使用される音素材（サンプル）の高品質生成を実現する技術は希少です。Boomy はこの領域で高い技術力を持ち、「クリエイターのための生成 AI」という哲学が、当社の「創造をサポートする生成 AI」という価値観と一致しています。本取り組みは、生成 AI を創造のためのツールとして活用し、クリエイターをエンパワーし、制作の可能性を広げることを目的としています。今後、Boomy と共同

で技術評価や実装検証を進めながら、アプリの機能として提供できるかどうかを検討していきます。また、本検証で得られる知見を通して、生成 AI の創造的活用の機会を見極め、音楽文化の健全な発展に貢献していきます。



SEQTRAK アプリのデモ画面

<デモ体験会の概要>

期間：2026年1月22～24日（米国現地時間）

場所：The NAMM Show Creator Lounge & Studio（Content Creator/Influencer/Podcaster バッジを所有の方のみ入場可能）

内容：SEQTRAK アプリに Boomy の AI サンプル生成機能を統合し、プロンプトから“欲しい音”をその場で生成。生成したサンプル音をそのまま SEQTRAK での制作・演奏に活用できる新しいワークフローを提案します。

<Boomy について>

社名	Boomy Corporation（米国・カリフォルニア州）
代表者	Alex Jae Mitchell（アレックス・ジェ・ミッチェル）
事業内容	スキルレベルを問わず、生成 AI を使って独自の音楽を創作できるプラットフォームや、プロ向けの生成 AI サンプル音源作成ツールを提供
ウェブサイト	https://www.boomycorporation.com/

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：藤原

TEL. 050-3148-8660